

新バージョンリリースのお知らせ セキュアリモートアクセス Version 2.3.0

2024年6月25日

■ マネージメントツール Version 2.3.0

- ※ 2024年6月25日にリリースしました。
- ※ 弊社側のメンテナンス作業によりリリースされております。

○ Version 2.2.0 からの変更点

1. ファイアウォール設定
 - CSV インポート/エクスポート機能を追加しました。
2. 認証履歴
 - ユーザ名、パスワードに半角スペースが入力されている場合のエラーを表示できるように変更しました
3. 全体設定
 - 認証タイプの「マネージドイントラネット」を削除しました。
 - 認証タイプの「Azure Active Directory」を「Microsoft Entra ID(旧称 AzureAD)」に変更しました。
 - 認証タイプの「Microsoft Entra ID(旧称 AzureAD)」を設定する場合、クライアントシークレットキーの有効期限を登録する項目を追加しました。
※有効期限を設定することで、6ヶ月前より毎月メールで期限を通知することができます。

■ "Cisco AnyConnect"ソフトウェア

- ※ 2024年5月29日にリリースしました
- ※ お客さまにてバージョンアップが必要です

お客さまサポートサイトよりソフトウェアをダウンロードし、アップデートを行なってください。※1

【Windows OS 用】 Version 5.1.2.42

ソフトウェア名 : cisco-secure-client-win- 5.1.2.42-predeploy-k9-s.zip

【mac OS 用】 Version 5.1.2.42

ソフトウェア名 : cisco-secure-client-macos- 5.1.2.42-predeploy-k9.dmg

対応 OS : MacOS14.0 に対応しました。

【ARM OS 用】 Version 5.1.2.42

ソフトウェア名 : cisco-secure-client-win-arm64- 5.1.2.42-predeploy-k9.zip

※1

弊社より提供しておりますクライアントソフトウェアの3世代以前のバージョン（Version 4.10.03104 以下）をご利用の場合、本メンテナンス後のリモート接続時にソフトウェアが強制的に Windows OS 用は Version 5.0.02075、mac OS 用と ARM OS 用は Version 5.0.00556 へバージョンアップされます。

つきましては、本メンテナンス前までに現行の最新バージョンのインストールをお勧めいたします。

※Version 5以降、「Cisco AnyConnect」から「Cisco SecureClient」にソフトウェア名が変わりますので、ご注意ください。